

265回例会 早春の栗東自然観察の森を訪ねて

〈開催日時〉 2018年3月11日(日)
 〈集合場所〉 栗東自然観察の森駐車場 9:30
 〈参加者〉 担当幹事以下 22名

「栗東自然観察の森」には、県内の植物を中心に色々な植物が移植されていて、訪れるたびに新たな発見があります。参加した多くの方がこの森に縁があり、お世話になった「片山さん」のご冥福を祈る黙禱で例会が始まりました。観察は、会員である「遠藤さん」と「平松さん」に案内していただきました。

スプリング・エフェメラルと春の植物 (草本)

ユキワリイチゲ



セリバオウレン (2回3出複葉)



ハイカオウレン

キクザキイチゲ

カタクリ まだ葉だけでした



セツブンソウの花後

フキノトウ

スギナ



アオイスマシレ 一番早く咲くスマシレ

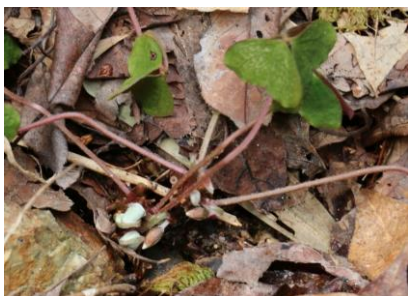
ザゼンソウ

ミスバショウ



ミヤマカタバミ 蕾と花

フラサバソウ



ツルアリドオシの果実とトウゲシバ



キチジョウソウの果実



ヤマネコノメソウ



左：ヒガンバナ右：キツネノカミソリの根生葉



開花時には枯れている

ツルボ



ウマノアシガタ



クサソテツの胞子葉



カキドオシ



春に咲く木本、他
アセビ



シキミ



マルバマンサク



ミズメ サリチル酸メチルを多く含み枝を折ると芳香



ネジミ 赤い新芽



ハンノキの雄花と雌花



クヌギの冬芽



トサミズキ



岩石園 滋賀県内に産出する岩石

